

そ	い	ま	や	せ	ら	な	多	め	を	せ	ず	す	を	ま	の	し	た	私	平
こ	の	せ	け	ん	れ	世	く	ば	し	ん	が	争	望	ま	世	た	°	は	和
で	な	ん	ん	°	ま	の	の	、	て	°	な	°	ん	ず	界	°	、	こ	和
私	ら	°	か	学	せ	中	周	簡	い	し	い	争	で	、	を	「	の	の	和
は	、	反	を	校	ん	に	り	単	ま	か	ん	い	い	平	実	」	を	文	和
完	問	対	望	で	°	、	の	に	す	、	ん	な	け	現	を	章	を	和	
全	題	に	ま	も	世	平	国	も	°	今	°	れ	実	す	書	く	前	、	
に	が	、	な	家	界	和	々	影	一	ロ	戦	現	ら	る	に	、	こ	こ	
理	な	誰	い	庭	規	な	に	響	ヶ	シ	争	は	、	な	、	う	う	う	
解	く	か	な	内	模	ん	も	が	国	ア	も	で	み	心	し	て	て	て	
し	な	一	ら	で	だ	も	も	及	が	と	起	き	ん	か	い	る	る	る	
ま	る	人	、	、	け	の	は	び	し	ウ	こ	な	が	ら	あ	る	る	る	
し	こ	で	大	み	で	話	一	ま	ま	ク	る	い	平	を	り	る	る	る	
た	と	私	き	ん	の	で	ミ	う	°	ライ	こ	思	望	み	こ	こ	こ	こ	
°	は	は	起	な	あ	は	リ	°	戦	ナ	も	い	、	こ	こ	こ	こ	こ	
平	あ	思	き	が	あ	は	°	争	を	は	あ	ま	こ	こ	こ	こ	こ	こ	
和	り	い	起	な	あ	は	°	は	を	を	り	ま	こ	こ	こ	こ	こ	こ	
を	ま	い	き	な	あ	は	°	は	を	を	り	ま	こ	こ	こ	こ	こ	こ	
乱	せ	な	き	な	あ	は	°	は	を	を	り	ま	こ	こ	こ	こ	こ	こ	

し、壊すことは簡単でも、平和を生み出し、維持していくことはとても難しく、今まで完全な平和がなかったことに。世界中を平和にするということは、世界中の国、人々が平和を望み、争いなどの悪を避ける志を持つということです。人間には、一人一人要望があり、自分の欲望を邪魔する存在が出てくると、人間はその欲望をどうにかして押し通そうとします。今起きている戦争も人間による欲望によつて引き起こされていると言つても、あながち間違ひではありません。人間から「善悪の『悪』を完全になくすことはできないと思えます。それから、最初に書いた、「平和って何だの部分に関して、「人によつて平和というものの考え方は違う」からわからないんだと思います。よく考えてみれば、「平和」という言葉には意味があつても、どのようなものが平和かなんて、人それぞれで違うのです。平和作文もみんな書いてある内容は違つていて、

中には私と真逆のことを書いている人だって
いるのかもかもしれません。前の段落に書きまし
たが、たとえみんなが平和を望んでいたとし
ても、それは第一段階でしかなく、次は何が
「本当の平和なのか」と考え方の違いでまた
争いが起きてしまうのではと私は考えていま
す。平和を生み出したいのなら、結果的に人
々が平和を望むだけでなく、人々が一つにな
って、平和を作り上げていくことが必要です
。これらのことを考えると、平和を生みだし
たいのなら、人々は協力し合い、きれい事と
かではなく、本当に「一つ」にならなければ
ならないのではないかと私は考えています
。しかし、今の時代でも戦争や争いは起きてい
ます。こんな世の中では、正直言って平和な
んて生まれなれないと思います。今までの戦争で
は、たくさん戦死者を出し、影響を及ぼしま
した。戦争をすると、領土を奪えたり、経済
がまわることなど、たくさん利点があります
。しかし、「戦死者が出る」、これに関しては納

。

。

。

得がいきませんし、人を死なせないことは領土や経済よりも大切に思うべきです。争いを武力で解決するものだと考えている時点で、平和に近い世の中も生み出せず、こんな世の中がこれからも続いていくでしょう。

ですが、平和を生み出すことが不可能だというだけではありません。三枚目にも書いたとおり、人と人が協力し合っていけば、平和な世の中に大きく近づけると思っています。きっと今も、平和でないだけで、平和を願っている人は世界中に数十億人いると思うのです。どんな平和が実現されるかはわかりませんが、どう作り上げられていくのかもわかりません。どのようにして平和を実現するかがもし決められたとしても、結局は曖昧な結果になるかもしれません。それでも私たちは、平和であることを願い、意識し続けています。私は、「平和」のために何ができるのだらう。